

配慮の例

【作業場の調整に関すること】

- 休憩室の整備を行う
- 椅子の配置をおこなう
- 暑すぎない、寒すぎない環境を整備する
- 広い作業スペースを準備する

【作業内容の変更】 過大・過少な仕事量を避ける

- 休憩を取りやすい環境整備
- 段階的な業務量の増加を認める
- テレワーク（在宅勤務）を推進
- 時差出勤・フレックス勤務を認める
- 残業を免除する・短時間勤務を許可する
- 交代制勤務・夜勤を免除する
- 出張を免除する
- 身体的負担・精神的負担が大きい作業を免除しほかの作業を任せる
- 業務量・業務内容について労働者の希望を聴取したうえで裁定する
- 仕事の役割・責任を明確にする
- 裁量度の高い仕事をアサインする
- ひとり作業の免除

【スケジュールに関連すること】

- 治療のスケジュールに合わせて勤務形態を検討
- 納期の長い仕事を任せる
- 受診や体調不良時に休みを取りやすくする

【事業場内ルールの変更】

- 制服以外の衣服の着用許可
- 近い位置の駐車場を整備
- 有給休暇取得しやすい環境整備、休暇可能日数を伝える
- 職場の相談先を明確化する。
- トイレに行きやすい環境整備
- オストメイト対応トイレを準備する

【本人が安心できる環境整備】

- しっかり休んだ後、帰ってきてほしいと伝える
- 勤務情報提供書を医療機関に提出する
- 上司などを通じて体調について定期的に確認
- 上司などを通じて必要な配慮について定期的に

確認する

【移動に関連する調整】

- 安全な移動手段を提供する・確保する
- 広い通路を準備する
- 車いすで移動できる環境整備をする
- 移動が少なくなるよう配置する
- 段差を少なくする
- 駐車場を近くする
- エレベーターを設置する
- 通路に視覚障害者誘導用ブロックを設置する

【視覚障害・色覚障害・聴覚障害に対する対応】

- 拡大ソフト・拡大鏡を準備する
- 音声入力・読み上げソフトを準備する
- ハイコントラストな素材を準備する
- まぶしさを軽減するための眼鏡などの使用許可
- 夜間の業務を制限し日中の業務を準備する
- 色覚特性に応じた色を利用する
- 補聴器を準備する
- 手話ができる人を配属する
- 筆談を許可する

【内服・食事・血糖管理等に関すること】

- 間食・捕食の許可
- 内服・血糖測定・インスリン接種・成分栄養剤（エレンタール®など）を摂取するなどの場所を提供

【アピアランスケア】

- 対人業務が少なくなるよう工夫する
- メイクできる部屋を準備する
- 更衣室を一人で利用できるよう工夫する

【補助具・マスクの使用】

- 電動ファン付き呼吸用保護具を準備する
- 重量物に治具を用いる
- 補助員を配属する

【その他】

- 困ったときに申し出をしやすい環境整備
- 申し出を受ける人は定期的に確認する